



AOZORA

第1分科会：企業における採用・職場定着の取組 I

## 理解を深める取り組みの先に

～1人1人の声や視点を活かして～

○星 希望（あおぞら銀行 人事部 人事グループ 調査役）  
（精神保健福祉士・企業在籍型職場適応援助者）

# あおぞら銀行とは



商号	株式会社あおぞら銀行	
上場証券取引所	東証プライム市場（8304）	
設立	1957年	
本店所在地	東京都千代田区麹町6-1-1	
拠点数	国内 <b>20本支店</b> 、1出張所 海外 3駐在員事務所	
従業員数（単体）	<b>1,966人</b>	（2022年3月現在）
資本金	<b>1,000億円</b>	
総資産（連結）	<b>6兆7,286億円</b>	（2022年3月現在）
連結自己資本比率 （国内基準）	<b>10.37%</b>	（2022年3月現在）

メガバンクでも地域金融機関でもない当行グループは、機動的かつ専門的であると同時にお客さまに信頼され親しまれることを目指しています。

## あおぞらアクション（行動指針）

仲間の多様な生き方、考え方、働き方を尊重し、仲間の成長を支援する  
社会の持続可能な発展に積極的に貢献する





# 「スモールミーティング」の開催

## 本日の内容

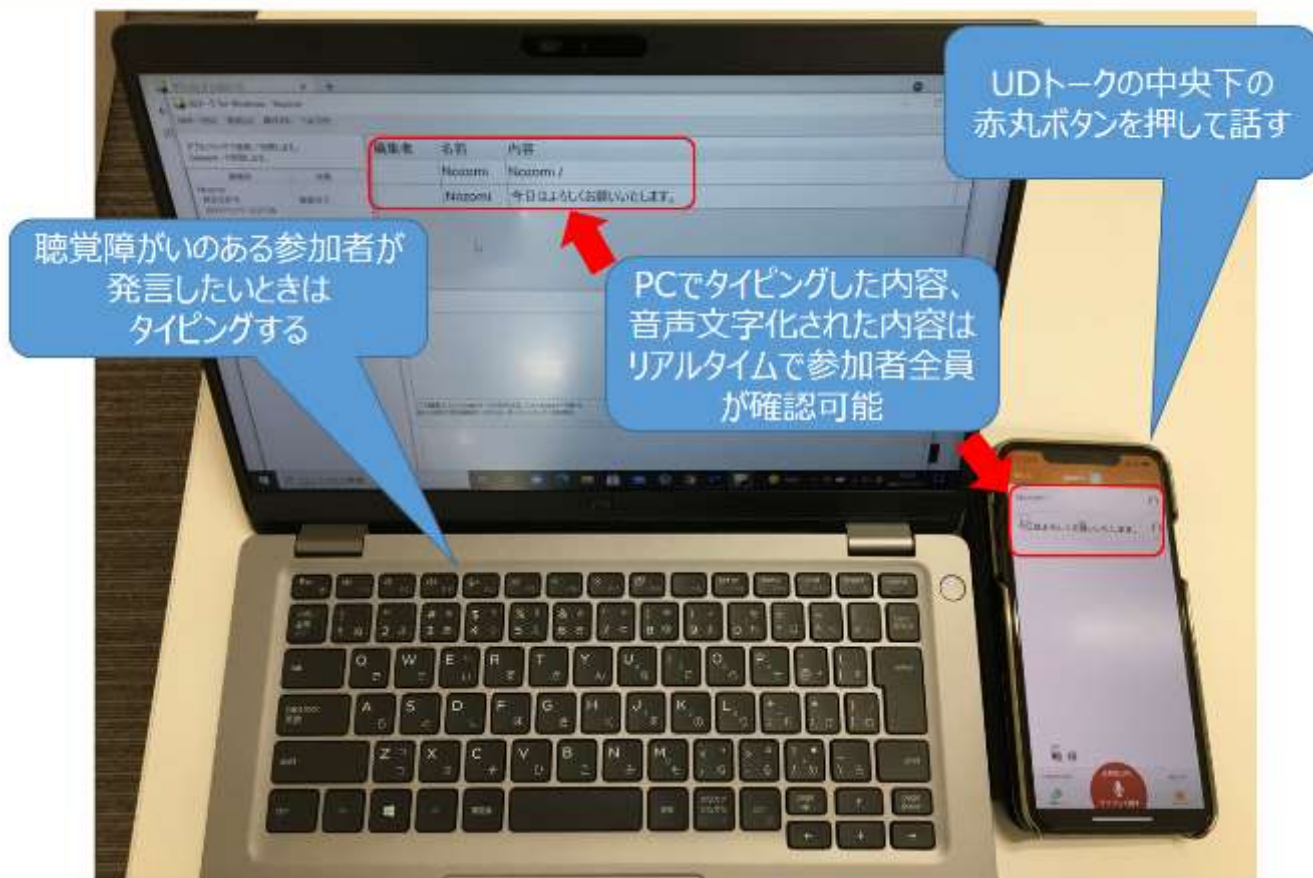
- 1 聴覚障がいがある行員によるメッセージ
- 2 この1年で変わったこと
- 3 今後もう少しこうなったらいいと思うこと
- 4 その他伝えたいこと



昨年に引き続き  
「スモールミーティング」を開催

# オンライン参加の工夫

## 参加者UDトーク接続イメージ



## あおぞら耳マーク



## コミュニケーション支援ボード (指差し表)



サンプル (必要に応じて編集ください)



# 当事者によるプロジェクト

 白米	 <b>ホット</b>	<b>テイク アウト</b> 
<b>A</b> <b>セット</b>	 <b>健康ご飯</b>	 <b>アイス</b>
 <b>大盛</b>	<b>B</b> <b>セット</b>	 <b>普通</b>
 <b>少なめ</b>	 <b>そば</b>	 <b>うどん</b>
 <b>麺大盛</b>	<b>アイス</b>  <small>ショート杯・トール杯</small>	<b>ホット</b>  <small>ショート杯・トール杯</small>





# 疑似体験



理解を深め、より身近に感じられるような体験型のプログラムを当事者が作成

## 本日の流れ

1. はじめに
2. 聴覚障がい者を取りまく現状と今回の目的
3. 疑似体験 - ミッションA・B
4. 聴覚障がいについてより知っていただくために
  - 聴覚障がいとは？
  - 聞こえのイメージの可視化
  - これまでに困ったこと、現在においても困っていること
  - 配慮があるとよいこと、聴覚障がい者と触れ合う際は・・・
5. 振り返り
6. さいごに ①②

～UDトークを使用して～

## 自己紹介してみましょう！

◎ **発言する時は「タップして話す」ボタンを押す**



UDトーク®に向かって話すときは、下にある「タップして話す」ボタンを押してください。

発言中は以下のように緑色円が表示されます。声の小さいとグレー、声の大きいと赤に色が変わります。

◎ **発言を終えたら「タップして終了」ボタンを押す**

※相手の発言中にタップすると、自分の声も入ってしまうので、注意してください。

## 聴覚障がい者を取りまく現状と今回の目的

1. 「補聴器をつけていれば、すべてが聞き取れる」「口形を読み取ることですべてが理解できる」「手話や筆談という方法を用いなければコミュニケーションがとれない」といった様々な思い込みや誤解が生じてしまいます。
2. 発音が明瞭な聴覚障がい者の場合は、見かけ上、障がいの程度が軽度であると捉えられ、聞こえないといった配慮を忘れられてしまいがちです。
3. 当事者が困難さや支援を訴えない限り、情報を正しく十分に得ることができないことによって生まれる社会的バリアになかなか気づいてもらえません。
4. こうした状況を踏まえ、聴覚障がいに関因する社会的バリアに関する理解を少しでも深めたいと思い、疑似体験プログラムを当行でも実施していくことになりました。

※社会的バリアとは、人と人との間で意思疎通をはかるときに不都合が生じる場合を指します。



# 手話に親しむ取り組み

## これからの流れ

- ▶ 普段使える手話
- ▶ 指文字
- ▶ 質問



# 障がいのある行員による行内発信



**あおぞらダイバ☆なび**

あおぞらダイバ☆なび

あおぞらダイバ☆なび





## 障がいのある従業員の声

### Q. 当行は働きやすいですか？

音声読み上げや画面拡大ソフト、拡大読書器を入行に合わせて導入いただきました。目視が難しい場面もあり、今後も相談できればと思います。

フロアに段差がなく、バリアフリーのトイレがあるので安心です。

あおぞら耳マーク

その日の体調によってこまめに休憩を取ったり、1日の業務量を上司と相談しながら調整したりとすることができるので、体調をうまくコントロールしながら働くことができます。

行内のイントラネットに自分が書いた記事が掲載されて、障がいのことも含めて皆に知ってもらえる機会があるので嬉しいです。

「あおぞら耳マーク」があることで他の部署の方にも気づいていただいて、「コミュニケーション支援ボード」や電子メモパッド、「UDトーク」などでコミュニケーションを取ることができています。一対一では問題なくとも複数人とのコミュニケーションとなると難しい場面もあるので、当事者として工夫や提案を引き続き発信していきたいです。

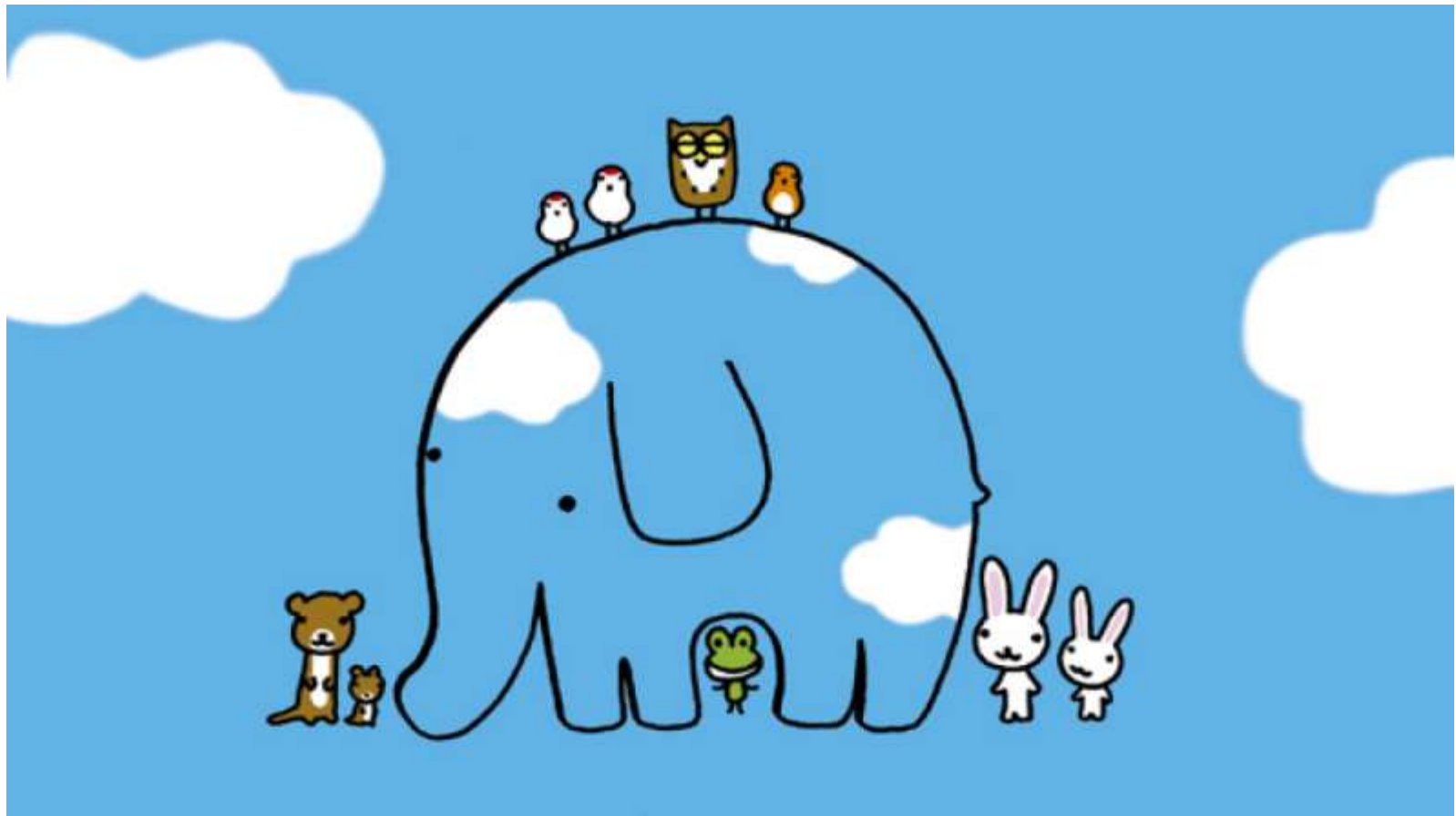
自分の部署に障がいのある先輩が複数いらっしゃるのですが、打ち明けられる前は気づかないほど、健常者と変わらない仕事をされているので入行してとても驚いたことの1つです。障がいのある従業員も健常者と同じように自然に溶け込んでいるのが当行の良いところだと思います。



コミュニケーション支援ボード

※「障がい」の表記については、漢字やひらがな等、表記の在り方をめぐり様々な議論があります。当行では、社会の側のバリア解消を意識しつつ、当事者の方々の心情も考慮し、「障がい」の表記を使用しております。

# ご清聴いただきまして、ありがとうございました。



【連絡先】

星 希望  
あおぞら銀行 人事部 人事グループ  
Tel : 050-3138-7211  
E-mail : n.hoshi@aozorabank.co.jp